

みんなでかんさつ隊 「新緑の鶴見緑地、みんなでレインボー探し?!」

日時／平成 29 年 5 月 27 日(土) 10:00~12:30

場所／鶴見緑地公園 天候／晴れ

スタッフ／6 名

参加者／大人 3 名、子供 7 名 合計 10 名

観察内容／観察会当日は絶好の行楽日和。参加者は昆虫が大好きな子供たちが中心でした。この観察会の狙いは、新緑の中で花を咲かせる樹木やその樹木や花に集まる昆虫などの色を観察してもらい、どんな色が多いのか、そしてその色彩の持つ意味を考えてもらうことです。中央入口から公園に入り、クワガタ探し名人のスタッフの指導のもと、まずは、クワガタ探しです。コナラの木で名人は葉の裏に止まっていたコクワガタのメスをすぐに見つけました。さらに別の木で、大きなヒラタクワガタのみを見つけました。天候に恵まれ、ナガサキアゲハなどの蝶もたくさん飛んでいました。花にはクマバチも来ていました。これは黒と黄色の警戒色をしています。ハナアブは蜂ではありませんが、やはり黒と黄色の警戒色です。ウンモンズズメは緑と灰色の迷彩色です。変なものもを見つけました。葉の表面から生えた赤い実? 実は虫こぶ。木についた白いリング? ヒモワタカイガラムシでした。最後にどんな色を見つけたのか、聞きました。「虫には黒は多いけど、桃色は、ないなあ。」「藍色は花も虫も、どちらにも少ないなあ。」以上、参加者の感想でした。



最後にどんな色を見つけたのか、聞きました。「虫には黒は多いけど、桃色は、ないなあ。」「藍色は花も虫も、どちらにも少ないなあ。」以上、参加者の感想でした。

最後にどんな色を見つけたのか、聞きました。「虫には黒は多いけど、桃色は、ないなあ。」「藍色は花も虫も、どちらにも少ないなあ。」以上、参加者の感想でした。



(ヒラタクワガタ♂、♀)



(虫こぶ)



(ヒモワタカイガラムシ)

- 【観察した主なもの】 昆虫には植物に多い桃色がなく、植物の花にはない黒、茶が多かった
赤:ヘビイチゴ果実、キョウチクトウの花、ナミテントウ、ナナホシテントウ、虫こぶ 橙:見つからず
桃:アカバナユウゲショウ、ヒルザキツキミソウ
茶:クチバスズメ、シオヤアブ、ニクバエspの目、キマダラカメムシ、ホソハリカメムシ、スズメ
黄:ビワ・コバンソウの実、タンポポ・コメツブツメクサ・カタバミの花、ナミアゲハ、キムネクマバチ、ヒラタアブ、ホソヒラタアブ、トラフムシキヒキ、コシアキトンボ
緑:コノテガシワの花、アオスジアゲハ、ウンモンズズメ、コアオハナムグリ、ラミーカミキリ、ハグロハバチ・キリギリス・ヤブキリの幼虫、ソラマメヒゲナガアブラムシ、アオモンイトトンボ
青:オオイヌノフグリ、キュウリグサ、ヤマトシジミ、シオカラトンボ 藍:ルリチュウレンジ
紫:シモツケ・ムラサキカタバミ・ニワゼキショウ・トキワハゼ・ムラサキサギゴケの花、ムラサキシジミ
白:シロツメクサ・ハルジオン・ヤマボウシの花、モンシロチョウ、ヒモワタカイガラムシの卵囊、コサギ
黒:カラスノエンドウの熟した莢、クロアゲハ、ナガサキアゲハ、ゴマダラチョウ、ホシミスジ、ヒラタクワガタ、コクワガタ、オオヒラタシデムシ、クロウリハムシ、マガリケムシヒキ、ヨコヅナサシガメ、オオヤマトンボ、オタマジャクシ、カラス 灰:アオサギ